

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員 (予定)	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像【令和7年度版】

○学校紹介

本校は、「誠実、節度、創造」を校訓とし、県内の工業教育をけん引する工業高校として、確かな学力と高い専門性を習得させるとともに、グローバル化が一層進展する社会や超スマート社会（Society5.0）に対応するために必要な資質・能力を育成します。“もの（技術）づくり、ひと（人材）づくり、ゆめ（未来）づくり”をキヤッチフレーズに、グローバルな視野をもち、ものづくり産業で活躍できる人材を育成することで、地域社会に貢献する学校を目指します。

部活動も盛んで、日々熱心に活動し、その成果を十二分に発揮し、東北大会や全国大会につながる輝かしい実績を残しております。

○求める生徒像

本校機械科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1~6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 機械工業及びこれに関する諸分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組み、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せて機械科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動等で優れた能力があり顕著な実績をあげた生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	電子機械科、電気科、化学工業科、インテリア科、情報技術科	なし
共通選抜	56人 (募集定員の 70 %)	
学力検査:調査書	5 : 5	
	学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。	
特色選抜	24人 (募集定員の 30 %)	
上記「求める生徒像」の5及び6のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 195 点	国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 500 点	国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする	
<合計> 695 点		
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の13.5%の範囲に含まれる者（32人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校情報はこちら
		学校ホームページ 公立高校ガイドブック
		 

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
<合計> 525 点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電子機械科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像【令和7年度版】

○学校紹介

本校は、「誠実、節度、創造」を校訓とし、県内の工業教育をけん引する工業高校として、確かな学力と高い専門性を習得させるとともに、グローバル化が一層進展する社会や超スマート社会（Society5.0）に対応するために必要な資質・能力を育成します。“もの（技術）づくり、ひと（人材）づくり、ゆめ（未来）づくり”をキヤッチフレーズに、グローバルな視野をもち、ものづくり産業で活躍できる人材を育成することで、地域社会に貢献する学校を目指します。

部活動も盛んで、日々熱心に活動し、その成果を十二分に発揮し、東北大会や全国大会につながる輝かしい実績を残しております。

○求める生徒像

本校電子機械科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 メカトロニクス工業及びこれに関する諸分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組み、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せて電子機械科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動等で優れた能力があり顕著な実績をあげた生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	機械科、電気科、化学工業科、インテリア科、情報技術科	なし
共通選抜	28人 (募集定員の 70 %)	
学力検査:調査書	5 : 5	
	学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。	
特色選抜	12人 (募集定員の 30 %)	
上記「求める生徒像」の5及び6のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 195 点	国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 500 点	国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする	
<合計> 695 点		
II 選抜方法		
審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の13.5%の範囲に含まれる者（16人）を対象として行う。 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校情報はこちら
		学校ホームページ 公立高校ガイドブック
		 

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
<合計> 525 点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員 (予定)	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	--------------	-----

求める生徒像【令和7年度版】

○学校紹介

本校は、「誠実、節度、創造」を校訓とし、県内の工業教育をけん引する工業高校として、確かな学力と高い専門性を習得させるとともに、グローバル化が一層進展する社会や超スマート社会（Society5.0）に対応するために必要な資質・能力を育成します。“もの（技術）づくり、ひと（人材）づくり、ゆめ（未来）づくり”をキヤッチフレーズに、グローバルな視野をもち、ものづくり産業で活躍できる人材を育成することで、地域社会に貢献する学校を目指します。

部活動も盛んで、日々熱心に活動し、その成果を十二分に発揮し、東北大会や全国大会につながる輝かしい実績を残しております。

○求める生徒像

本校電気科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 電気機器製造業、電気事業・電気工事及びその他電気関係の諸分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組み、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せて電気科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動等で優れた能力があり顕著な実績をあげた生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	機械科、電子機械科、化学工業科、インテリア科、情報技術科	なし
共通選抜	56人 (募集定員の 70 %)	
学力検査:調査書	5 : 5	
	学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。	
特色選抜	24人 (募集定員の 30 %)	
上記「求める生徒像」の5及び6のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 195 点	国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 500 点	国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする	
<合計> 695 点		
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の13.5%の範囲に含まれる者（32人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校情報はこちら
		学校ホームページ 公立高校ガイドブック
		 

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
<合計> 525 点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報技術科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像【令和7年度版】

○学校紹介

本校は、「誠実、節度、創造」を校訓とし、県内の工業教育をけん引する工業高校として、確かな学力と高い専門性を習得させるとともに、グローバル化が一層進展する社会や超スマート社会（Society5.0）に対応するために必要な資質・能力を育成します。“もの（技術）づくり、ひと（人材）づくり、ゆめ（未来）づくり”をキヤッチフレーズに、グローバルな視野をもち、ものづくり産業で活躍できる人材を育成することで、地域社会に貢献する学校を目指します。

部活動も盛んで、日々熱心に活動し、その成果を十二分に発揮し、東北大会や全国大会につながる輝かしい実績を残しております。

○求める生徒像

本校情報技術科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 コンピュータシステムの設計・開発やコンピュータを利用する分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組み、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せて情報技術科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動等で優れた能力があり顕著な実績をあげた生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	機械科、電子機械科、電気科、化学工業科、インテリア科	なし
共通選抜	28人 (募集定員の 70 %)	
学力検査:調査書	5 : 5	
	学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。	
特色選抜	12人 (募集定員の 30 %)	
上記「求める生徒像」の5及び6のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 195 点	国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 500 点	国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする	
<合計> 695 点		
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の13.5%の範囲に含まれる者（16人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校情報はこちら
		学校ホームページ 公立高校ガイドブック
		 

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
<合計> 525 点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	化学工業科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像【令和7年度版】

○学校紹介

本校は、「誠実、節度、創造」を校訓とし、県内の工業教育をけん引する工業高校として、確かな学力と高い専門性を習得させるとともに、グローバル化が一層進展する社会や超スマート社会（Society5.0）に対応するために必要な資質・能力を育成します。“もの（技術）づくり、ひと（人材）づくり、ゆめ（未来）づくり”をキヤッチフレーズに、グローバルな視野をもち、ものづくり産業で活躍できる人材を育成することで、地域社会に貢献する学校を目指します。

部活動も盛んで、日々熱心に活動し、その成果を十二分に発揮し、東北大会や全国大会につながる輝かしい実績を残しております。

○求める生徒像

本校化学工業科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 化学工業、環境及びこれらに関する諸分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組み、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せて化学工業科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動等で優れた能力があり顕著な実績をあげた生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	機械科、電子機械科、電気科、インテリア科、情報技術科	なし
共通選抜	28人 (募集定員の 70 %)	
学力検査:調査書	5 : 5	
	学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。	
特色選抜	12人 (募集定員の 30 %)	
上記「求める生徒像」の5及び6のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 195 点	国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 500 点	国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする	
<合計> 695 点		
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の13.5%の範囲に含まれる者（16人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校情報はこちら
		学校ホームページ 公立高校ガイドブック
		 

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
<合計> 525 点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	インテリア科	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	--------	--------------	-----

求める生徒像【令和7年度版】

○学校紹介

本校は、「誠実、節度、創造」を校訓とし、県内の工業教育をけん引する工業高校として、確かな学力と高い専門性を習得させるとともに、グローバル化が一層進展する社会や超スマート社会（Society5.0）に対応するために必要な資質・能力を育成します。“もの（技術）づくり、ひと（人材）づくり、ゆめ（未来）づくり”をキヤッチフレーズに、グローバルな視野をもち、ものづくり産業で活躍できる人材を育成することで、地域社会に貢献する学校を目指します。

部活動も盛んで、日々熱心に活動し、その成果を十二分に発揮し、東北大会や全国大会につながる輝かしい実績を残しております。

○求める生徒像

本校インテリア科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 デザイン技術・インテリア施工、建築設計等の諸分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組み、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せてインテリア科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動等で優れた能力があり顕著な実績をあげた生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	機械科、電子機械科、電気科、化学工業科、情報技術科	なし
共通選抜	28人 (募集定員の 70 %)	
学力検査:調査書	5 : 5	
	学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。	
特色選抜	12人 (募集定員の 30 %)	
上記「求める生徒像」の5及び6のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 195 点	国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 500 点	国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする	
<合計> 695 点		
II 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の13.5%の範囲に含まれる者（16人）を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校情報はこちら
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
<合計> 525 点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし